

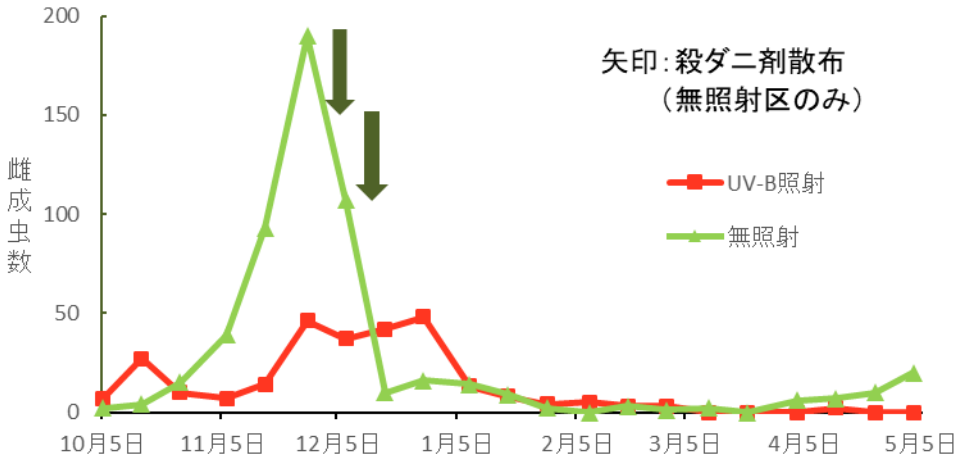
光を利用したイチゴの病害虫の防除

農林水産研究所

イチゴ栽培においては、ハダニ類やうどんこ病等様々な病害虫が発生し、農家には薬剤防除が大きな負担になっています。

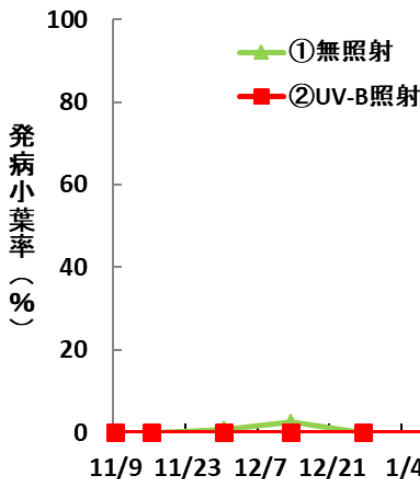
そこで、イチゴ栽培で通常行われている電照栽培の白熱灯と組み合わせ、病害虫の発生に防除効果のある**紫外線(UV-B)の照射効果**について検討しました。

その結果、**イチゴ株へのUV-B照射によってナミハダニ及びうどんこ病の発生を抑制することができました。**

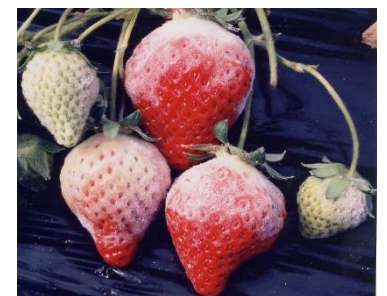


UV-Bランプ

UV-B照射がイチゴのナミハダニに及ぼす影響



ナミハダニ



うどんこ病

UV-B照射がイチゴのうどんこ病の発生に及ぼす影響

※ ランプとベッドの距離: 120cm、照射時間: 午後11時~翌午前2時